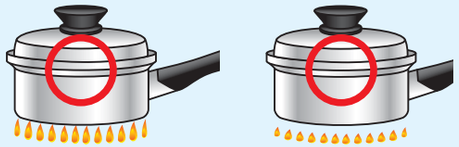
保存版!

アムウェイ製品を安全・快適にお使いいただくためのご注意

アムウェイ クイーン クックウェア　台所は火気や刃物等、思わぬ危険が潜んでいます。日常生活で台所での事故を防止するためにご活用下さい。

アムウェイ クィーン クックウェアは中火～とろ火だけでご使用ください。



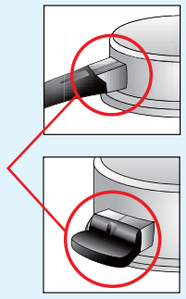
中火　とろ火

禁止 強火は使用しないでください。

強火の使用はハンドルの劣化を早め、なべの変形や変色の原因となります。

ご使用前には、必ずハンドルの点検をしてください。

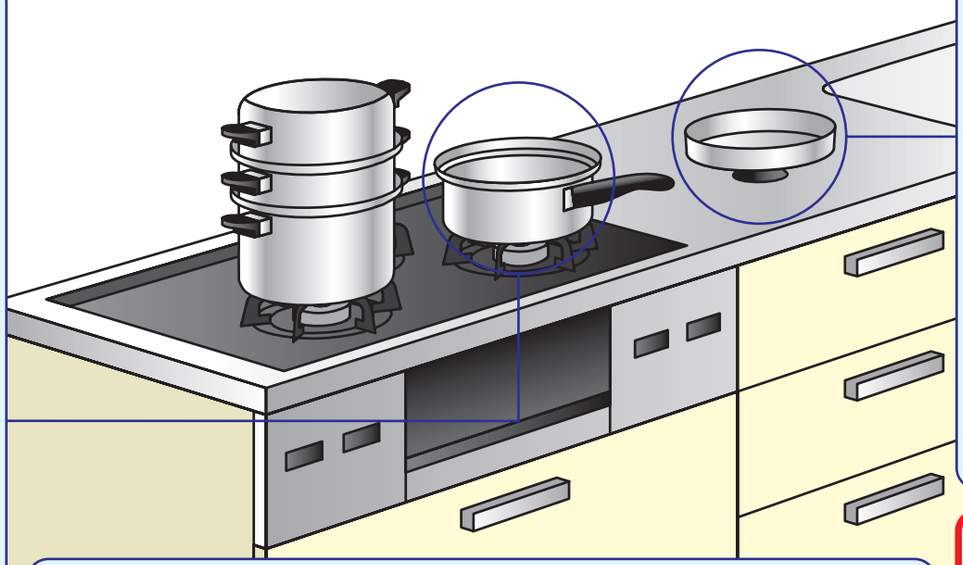
ハンドルが劣化したまま使用すると、ハンドルが折れ怪我や火傷をするおそれがあります。安全のため、**必ず新しいハンドルと交換して下さい。**



「ハンドル劣化」の例

- 「ひび」、「かけ」、「ふくれ」等が見られる場合
- ハンドルのネジを締めても再び緩む場合

ご使用前には、ネジがゆるんでいないか確認し、ゆるんでいる場合は、必ず締め直してからお使いください。



調理中の突沸（噴き出し）現象に注意してください。火傷をするおそれがあります。

- 味噌汁（特に赤だしみそやだし入り）、カレー、ミートソース等のとろみのある料理を調理、再加熱する場合は、よくかきまぜながら中火以下で行ってください。
- 熱々の汁物に調味料を入れる場合は、少しさましてから行ってください。
- ストーブの上で使用しないでください。
- お湯を沸す場合には、必要以上に沸し続けないでください。
- 加熱しすぎた場合には、火を止めて少し時間（1～2分間）をおき、十分注意して鍋や容器を動かし、かき混ぜてください。

※ 突沸現象は、アムウェイ製品に限らず一般的に起こりうる現象です。
飲み物（コーヒー、茶、酒、水など）や汁物を加熱する時は、突沸現象に注意してください。

一般のIHクッキングヒーターとアムウェイ クィーン クックウェアで調理する際には、必ずIHクッキングヒーターの取扱説明書をご覧ください。

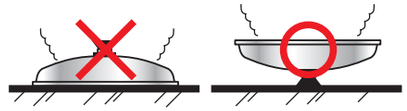
アムウェイ クィーン クックウェアの鍋底には反りがつけてあり、平らではありません。一般のIHクッキングヒーターの種類によっては、正確に温度検知が出来ずに異常加熱が起き、油料理の場合には発火するおそれがあります。IHクッキングヒーターを強火（1000W以上）で使用しないでください。

調理後には、火を止めると同時に一度フタを開けてください。

なべとフタの密着を防ぎ、フタが取りやすくなります。

禁止 温まったフタを平らな面に置かないでください。

フタが取れなくなる場合があります。
ガラスやセラミック等のテーブルやシンクの上に置くと、表面が割れる恐れがあります。



※温まっているフタで火傷をしないように注意してください。

禁止 空だきをしないでください。

なべの変形や変色の原因になります。

「空だき」の例

- なべにケーキ型（シフォン型、タルト型など）を入れての調理
- 仕切板、内なべ、スティーマー、スティーマーラックを用いて、なべに水を使わない調理
- なべにスモークチップなどを入れて、くんせいを作る調理
- フランスパンの生地のように水分が少ない素材を用い、長時間かかる調理

禁止 揚げ物をするときの油は2cm以上の深さまで入れてください。

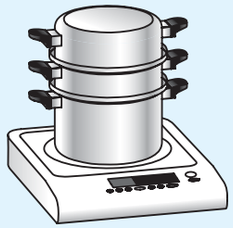
少ない油量で加熱すると、油の温度が高くなりすぎて発火するおそれがあります。

保存版!

アムウェイ製品を安全・快適にお使いいただくためのご注意

アムウェイ インダクションレンジ・アムウェイ フードプロセッサー・eSpring浄水器Ⅱ・他

インダクションレンジは安定した場所でご使用ください。

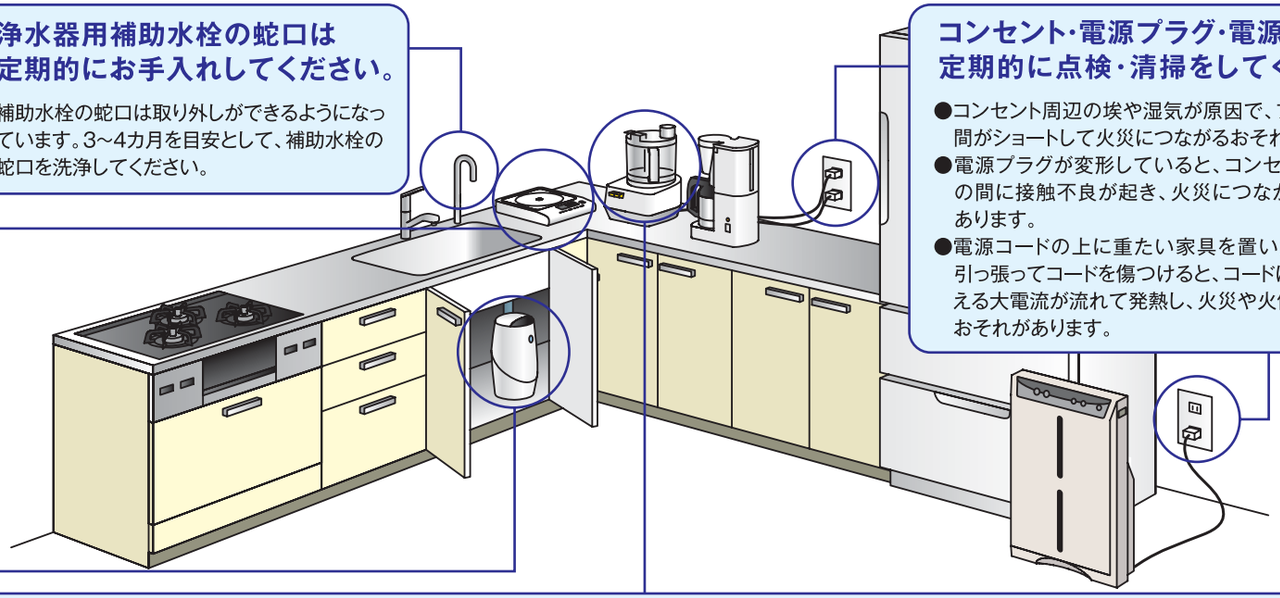


禁止 インダクションレンジをガス台やIHクッキングヒーターの上で使わないでください。

故障や火災などの事故につながるおそれがあります。

浄水器用補助水栓の蛇口は定期的にお手入れしてください。

補助水栓の蛇口は取り外しができるようになっています。3~4カ月を目安として、補助水栓の蛇口を洗浄してください。



コンセント・電源プラグ・電源コードは定期的に点検・清掃をしてください。

- コンセント周辺の埃や湿気が原因で、プラグの刃の間がショートして火災につながるおそれがあります。
- 電源プラグが変形していると、コンセントとプラグの間に接触不良が起き、火災につながるおそれがあります。
- 電源コードの上に重たい家具を置いたり、乱暴に引っ張ってコードを傷つけると、コードに設計値を越える大電流が流れて発熱し、火災や火傷につながるおそれがあります。

浄水器の水漏れがないか、定期的に点検してください。

浄水器の取り付けやフィルター等の交換を行った際に接続部分がずれると、水漏れが発生するおそれがあります。

フードプロセッサーの取扱説明書に記載された材料の目安と下ごしらえを守ってください。

最大量を超えたり、最少量未満で使用すると、故障につながるおそれがあります。

禁止 フードプロセッサーを子供に使わせないで下さい。乳幼児の手の届くところで使わないでください。

けが、感電や火傷をするおそれがあります。

禁止 メタルブレードなどのアタッチメントをつけたままで、ワーク ボールの中に手や指を入れないでください。

アタッチメントに触れ、思わぬけがにつながるおそれがあります。調理の途中でワークボールの中の食材をまとめたり、壁面についた食材を落とすときは、必ずスパチュラを使ってください。

浄水器用切り替えバルブとホースは定期的に交換してください。

切り換えバルブとホースは、衛生面から2年を目安に交換をお勧めしています。

詳しくは、各製品の取扱説明書、amwaylive の「安全・快適に製品を使っていただくために」「お役立ち情報」「ハウスウェア製品ガイドのご使用上の注意」をご覧ください。ご不明な点は、相談ホットライン、テクニカルホットラインにお問合せください。

受付時間:[月~土]9:00~17:00(日・祝日はサービス休止)
amwayliveアドレス: www.amwaylive.com
相談ホットライン 0120-123-777
携帯電話からはこちらへ 0570-064-007 通話料有料
テクニカル・ホットライン 0120-950-987
携帯電話からはこちらへ 0570-064-632 通話料有料

Amway
日本アムウェイ合同会社
〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町7-1
www.amway.co.jp 0120-123-777

10110JAT